



美・三・末



ひたちなか市立美乃浜学園
学校だより第6号
令和7年9月1日

自分色に染めあげる ~自分で自分を美しく より美しく染めあげてください~

44日間の夏季休業も終わり、学校生活がリスタートしました。今年の夏は35℃を超える猛暑日が多く、熱中症などのニュースが連日のように報道されていましたが、本校児童生徒は夏休み期間中に大きな事故もなく、無事に9月を迎える事ができました。



赤ちゃんのときは白 誰でも白 どんな人でも白 からだや心が そだつていくのといっしょに
その白を 美しく染めていく 染めあげていく

毎朝 目がさめたら きょうも一日 ウソのない生活を おくりたいと祈る
夜眠るときに ふりかえって その通りだったら ありがとうとつぶやく

ひとにはやさしく 自分にはきびしく これをつづけると 白はすばらしい色になる
ひとをいたわり 自分をきたえる これが重なると 輝きのある色になる

なにもかも忘れて ひとのために働く 汗はキモチよく蒸発し くたびれも よろこびとなる
こんな日のひぐれには 母の言葉が耳にすきとおり 父の顔が目の中で ゴムマリみたいにはずむ

生まれてきたからには よき方向へすすめ
からだや心を大きくするには よき道をえらべ 横道はごめんだ おことわりだ
いそがずに ちゃくちゃくと 自分で自分を 美しく より美しく 染めあげて下さい

作家 佐藤愛子さんの兄であり、数々の童謡や「リンゴの唄」などの流行歌を作詞した詩人サトウ ハチローさんの「美しく自分を染めあげて下さい」という詩です。「赤ちゃんのときは白 誰でも白 どんな人でも白」という言葉から始まります。生まれたその瞬間は真っ白で、人が生きる中で、さまざまな色に「自分が」染め上げていくことが書かれています。美乃浜学園で過ごす9年間はきっと、薄く淡い色で、さまざまな「人」「もの」「こと」と関わり心動かされ、感じる中で、どんどん色が変化していく時期なのかもしれません。多くの心動かされる体験・経験ができるようにしていきたいと思います。また、本を読んで豊かな心を育んでほしいと思います。同時に失敗の経験もしてほしいものです。うまくいかなかった経験や自分の意にそぐわなかった経験も含めて。折り合いを付けたり我慢したり、新たなやり方を見つけ出したり、たくさん悩んでほしいものです。そうすることで「輝きのある色になる」のではないか。「ひとにはやさしく自分にはきびしく これをつづけると 白はすばらしい色になる ひとをいたわり 自分をきたえる これが重なると 輝きのある色になる」のです。でも、そんなに簡単にはいかないものです。ただ、学校には自分を鍛える機会がたくさんあります。特に冬休みまでの期間は、多くの行事があり、自分を鍛えるチャンスがいっぱいです。「無理だ」「自分にはできない」とあきらめかけていたことを、ぜひもう一度、がんばってほしいと思います。挑戦は何度でもできるはずです。困った時や迷った時は、周りの大人や友人に相談することも大切です。「自分で自分を 美しく より美しく 染めあげて下さい」応援しています。

(校長 中原 悟)

県・関東・全国大会出場 おめでとう！

7、8月の総合体育大会では、猛暑の中、全力で成果を発揮し、素晴らしい活躍が見られました。

【水泳競技 7/19・20 県大会】

- ・50m 男子自由形 32秒96
- ・100m 男子背泳ぎ 1分27秒86
- ・50m 男子自由形 29秒95
- ・100m 男子平泳ぎ 1分23秒01

【陸上競技 7/9・10 県大会】

- ・7年女子 100m 14秒25
- ・共通女子4×100mR 55秒69

【ソフトテニス 7/23 県大会】

- ・個人戦 9年女子

VS 土浦 STC 惜敗



【柔道 県・関東(茨城)・全国(福岡)】

- ・7/22・23 県 女子個人優勝 団体優勝
- ・8/7・8 関東 女子個人優勝 団体ベスト3
- ・8/20・22 全国 女子個人3位 団体ベスト16



新人体育大会のお知らせ

気持ちも新たに、8年生が中心となって大会に参加します。生徒たちの活躍にご期待ください。応援よろしくお願ひいたします。

- ・水泳 9/19(金)
- ・市新人 9/25(木)26(金)



2年生トウモロコシ皮むき体験

7月8日(火)、生活科の授業で、トウモロコシの皮むきに挑戦。一人一人真剣な表情で取り組んでいました。「最後の茎のところが難しいな。どうやつらいいのかな。」「ヤッター、できた!」試行錯誤しながら取り組みました。皮むきが完了した児童の顔にはたくさんの笑みが見られました。



